

岩手県告示第450号

森林法（昭和26年法律第249号）第33条の2第1項の規定に基づき、次のとおり保安林の指定施業要件を変更する。

平成22年5月6日

岩手県知事 達 増 拓 也

- 1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 下閉伊郡岩泉町中里字林の下138の3・139の5・139の12・139の16から139の19まで（以上7筆について次の図に示す部分に限る。）、139の6から139の10まで、139の13、字岸60の15・中島字中島115の35（以上2筆について次の図に示す部分に限る。）、119の1、119の2、119の8、119の9、119の13、119の14、120の8から120の11まで
- 2 保安林として指定された目的 土砂の流出の防備
- 3 変更後の指定施業要件
  - (1) 立木の伐採の方法
    - ア 主伐に係る伐採種は、定めない。
    - イ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
    - ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
  - (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

備考 「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を岩手県農林水産部森林保全課及び岩泉町役場に備えておいて縦覧に供する。